



図書だより

NO.8

2022年12月



兵庫県立高砂高等学校 図書室

スマホのアラーム機能をスヌーズに設定して、毎朝3回以内に、温りの残る布団から這い出ている人は、自分で自分を褒めても良い！と思うほど、寒い日が続いています。

今年の**冬至は22日(木)**です。冬に(か)至ると書きますが、寒さが『ゴーール！』するのではなく、日の出から日没までの時間が、北半球で年間最短の日です。



冬至の翌日から少しずつ日(陽)が長くなって、6月下旬に「夏至(げし)」を迎えます。

冬至に、**南瓜**(読めますか？**誤**スカ⇒西瓜**正**カボチャ)を食べて**柚子湯**に入るという風習の由来には、諸説あります。なぜ柚子湯なのか、ググってみてください。「ダジャレか!？」と突っ込んでしまいます。

図書室利用案内



×…終日休館
△…午後4時まで

▲…午後1時まで
○…午後5時まで



2022年12月

日	月	火	水	木	金	土
11	12	13	14	15	16	17
×	▲	△	△	△	△	×
18	19	20	21	22	23	24
×	×	△	△	△	×	×
25	26	27	28	29	30	31
×	×	×	×	×	×	×

2023年1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
×	×	×	×	×	▲	×
8	9	10	11	12	13	14
×	×	△	△	○	○	×

1月12日(木)～通常の時間帯に開館

13日(金)～図書委員の活動再開

12月13日(火)～22日(木)は、図書室が開いている日の
午後1時から3時まで 本を借りることができます。



【貸出・返却】

貸出冊数：1人5冊までですが、冬休み前は(たくさん読んでほしいので)応相談です。

貸出期間：原則として2週間以内ですが、冬休み(を挟むため)の延滞は応相談です。

返却方法：図書室に担当者がいるとき…カウンター当番に手渡しをする。

閉館・担当者が不在のとき…①図書室の入り口 ②進路指導室ドア横

どちらかの返却カゴに入れる。

ひょうごの図書館

今年度、この図書だよりで紹介する予定です。



⑧ 播磨町立図書館

所在地：加古郡播磨町(山陽電鉄 播磨町駅・南出口すぐ)

駅の近くにあるので、電車通学の人立ち寄りやすい図書館です。本校生徒の皆さんは、館内にある「播磨町立図書館利用申込書」に必要事項を記入して、名前と住所が証明できるものを持ってカウンターへ行くと、図書利用カードが貰えて、本も借りられます。

毎月第2・第4(月曜日ではなく)水曜日が休館日です。

自分が人に薦めたい本を持って集まる「はりま読書の会」が、毎月第3日曜日に、2階の視聴覚室で開かれています。
[次回は、18日(日)の予定です。]



75回生(3年生)の皆さんへ

本校の図書室で、本を1冊も借りないまま卒業しそうな人が、かなり居るようです。学籍番号ごとにバーコードが割り当てられていて、クラス別の一覧表をカウンターに置いていることさえ知らない人も多いのではありませんか。

冬休み前に、ぜひ高校生**対象の本**(図書だよりNO.7で解説済み)を図書室で借りて読んでみましょう。今回紹介する本の中で、3年生**向き**なのは、②③です。

おすすめの本 ～図書室の蔵書から～

① マンガで学ぶ スポーツ倫理 / 林 芳紀 伊吹 友秀 / 化学同人



ドーピングや暴力問題など、スポーツに関するニュースは、最近よく見聞します。この本は、女子高校生が部活でのできごとなどを通して、スポーツを巡る問題について考えていくマンガと、論点を提供する解説文を組み合わせた、画期的なスポーツ倫理入門書と言えます。

スポーツの意義とは何か、自分なりに考えてみる機会を与えてくれる1冊です。

② 給与明細から読み解く お金のしくみ / 高橋 創 / 日東書院



ペーパレス化が進んで、給与明細自体が紙ではない企業も増えています。この本は、新社会人向けに給与明細の記載の意味を解説しています。給与と税金、社会保障費等について、図を使って分かりやすく解説しているので、就職して初任給を貰うまでに読んでおきたい1冊です。

③ 大学1年生からの 社会を見る眼の作り方 / 大学初年次教育研究会 / 大月書店



1. 大学とはどんな世界か 2. 何のために大学に来たのか 3. 好きなことを学ぶためには 4. 学問とは何か 5. 大学は研究機関 6. 高校との違い 7. 情報は自分で取りに行く 8. 大人であるということ 9. 大学の歴史 冒頭の8ページだけでも、こんなに盛り沢山です。学びの技術はもちろん、情報、政治、ジェンダー、労働といった基本的なテーマを選び、統計資料、学生への問い、レポートや討論の課題、検索キーワードなどが提示されていて、まったく新しい大学1年生用の教科書とも言える1冊です。